



品質・知名度は抜群！本県産キャベツを銀座ぐんまちゃん家で試食宣伝

実施概要

- 日時/7月25日(火)~26日(水)
- 場所/ぐんまちゃん家2階(東京都中央区銀座)
- 主催/東京園芸情報センター
- 協力/ぐんま総合情報センター
ぐんまブランド推進課

本県産のキャベツが収穫最盛期を迎えていることから、本県産のさらなる認知度向上とおいしさなどの魅力発信、そして消費拡大を図るため、東京園芸情報センターでは東京銀座のぐんまちゃん家にて、キャベツの試食宣伝とアンケート調査を実施しました。

甘みとシャキシャキ食感に高評価！本県産キャベツは今年も高い品質

今回試食提供したのは、JA婦恋村産の婦恋高原キャベツで、ぐんまちゃん家で行われたランチイベントの来場者へ試食提供を通じてPRするとともに、その食味評価やキャベツに関するアンケート調査を実施しました。

食味評価では、甘さが平均3.9点、食感(のよし悪し)が4.4点となり、総合的なおいしさの評価は4.3点と高い評価となりました。

試食した感想等の中には、「シャキシャキして歯ごたえが良くおいしい」や「柔らかくて子供でも食べられたので良かった」、「変な苦みも無くおいしかった」などがあり、本県産キャベツのおいしさを伝えることができました。また、キャベツを使った新たなレシピやおいしい食べ方の提案などの要望があり、消費拡大に向けた伸びしろを感じる意見が聞かれました。

その他、試食した感想は以下のとおりです。

- 甘みがあり、シャキシャキしていておいしかった。
- みずみずしく、歯ごたえもあって良かった。

キャベツの食味評価	
甘さ	3.9
食感	4.4
おいしさ(総合評価)	4.3

※5点満点評価



試食提供したキャベツ(塩味付)

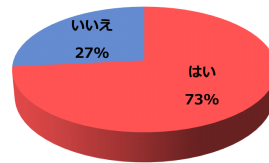
安定したおいさと高い認知度！さらなる消費拡大に向け提案を

夏秋キャベツの東京都中央卸売市場でのシェアが表しているとおり、本県産キャベツの認知度は他の品目とは大きく差をつけて高く、また食味についても高い評価となり、名実ともに本県を代表する野菜であることを改めて示す結果となりました。

今後、安定的、計画的な生産販売を進めるなかで、さらなる消費拡大を図るためにはキャベツの食べ方の提案や新たなレシピの定着など末端消費者への働きかけも必要だと考えられます。

※他のアンケートの結果は別紙をご覧ください。

「群馬県がキャベツの産地」であることを知っていた？



(n=113)



本県キャベツ産地のPR

群馬県産のシンボルマーク！「GUNMA QUALITY」(統一ロゴマーク)を紹介

県ぐんまブランド推進課では昨年9月に「GUNMA QUALITY」(統一ロゴマーク)を作成し、本県産の認知度向上に取り組んでいます。

今回のキャベツ試食宣伝においても、来場者に向けて当センターが作成したチラシ(右)の配布によるロゴマークの紹介を行いました。

7月24日現在で、キャベツをはじめ37の品目にこのマークが表示されており、今後も随時拡大していく予定です。

「GUNMA QUALITY」(統一ロゴマーク)

ができました！



本県の多彩な農産物の知名度を向上させるため、県ぐんまブランド推進課では「一目見てぐんまの農産物とわかる統一ロゴマーク」を作成しました。

県内産の農産物や県内産食材を使った加工品などが対象で、37(7/24現在)の品目に、マークが表示されています。
(例) JA婦恋村産キャベツ など

今後、スーパーや青果店などでこのロゴマークを探してみてください。これが「群馬産の証」です。

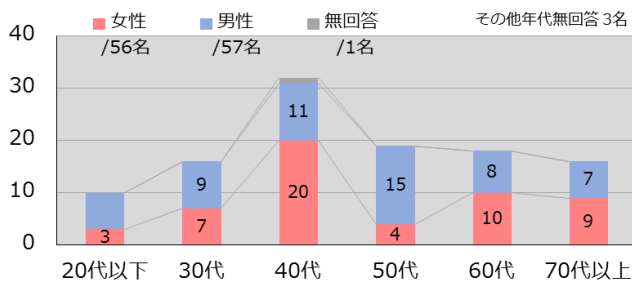
チラシを使ってご紹介

キャベツに関するアンケート調査結果

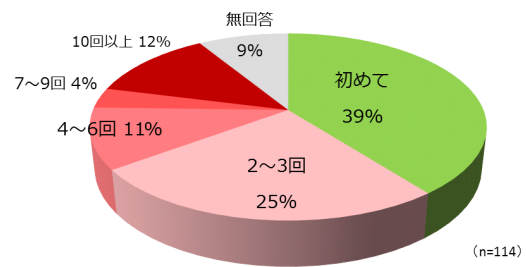
1 実施概要

- 日 時 / 7月25日(火)~26日(水)
 - 回答者 / ぐんまちゃん家亭カレーランチ来場者
 - 回答数 / 114名
 - アンケート実施方法 / キャベツの試食提供とともに、アンケートを配布し回答を依頼
- ※回答者のランチイベントへの来場経験は右のとおり

(人) 回答者の性別・年代別構成



ぐんまちゃん家ランチの来場回数



2 試食したキャベツの食味評価

今回試食提供したのは、JA婦恋村産の婦恋高原キャベツで、ぐんまちゃん家で行われたランチイベントの来場者へ試食提供を通じてPRするとともに、その食味評価やキャベツに関するアンケート調査を実施した。

食味評価では、甘さが平均3.9点、食感（のよし悪し）が4.4点となり、総合的なおいしさの評価は4.3点と高い評価となった。

試食した感想の中には、「シャキシャキして歯ごたえが良くおいしい」や「柔らかくて子供でも食べられたので良かった」、「変な苦みも無くおいしかった」などがあり、出荷量の多さだけでなく、その品質も全国トップクラスであることをPRすることができた。また、キャベツを使った新たなレシピやおいしい食べ方の提案などの要望の声もあり、消費拡大に向けた伸びしろを感じる意見が聞かれた。

その他、試食した感想は以下のとおり。

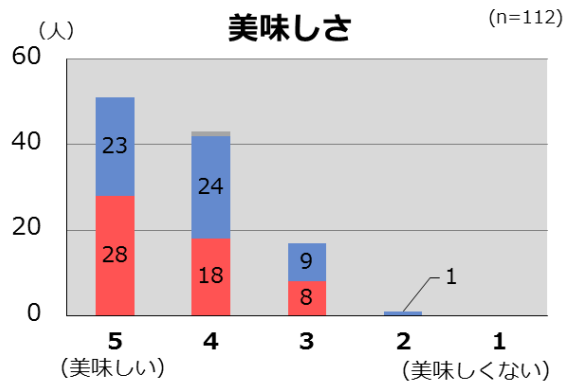
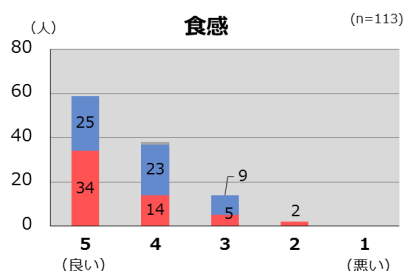
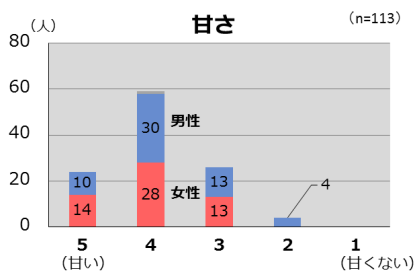
- 甘みがあり、シャキシャキしていておいしかった。
- みずみずしく、歯ごたえもあって良かった。

キャベツの食味評価	
甘さ	3.9
食感	4.4
おいしさ(総合評価)	4.3

※5点満点評価



試食提供したキャベツ（塩味付）

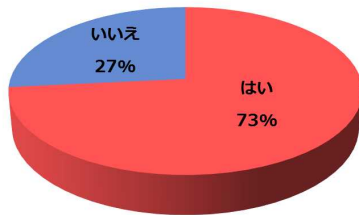


3 消費者意識等のキャベツに関するアンケート結果

(1) 「群馬県がキャベツの産地である」ことを知っている？

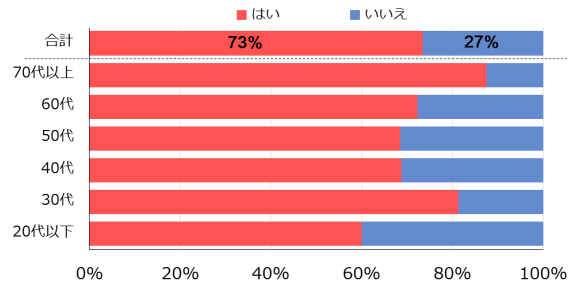
- ・産地の知名度は73%と高い結果となった。また、30代と70代以上で認知度が高い結果となった。
- ・これまで実施した品目の中で、ねぎ（79%）に次いで2番目に高い認知度となった。（ねぎは特産である「下仁田ねぎ」の影響が大きいと考えられる。）
- ・ぐんまちゃん家のランチイベント来場経験と認知度の関係について、「初めて」の方は認知度が約60%程であったのに対して、「2回以上」の方は85%と高くなった。

「群馬県がキャベツの産地」であることを知っていた？



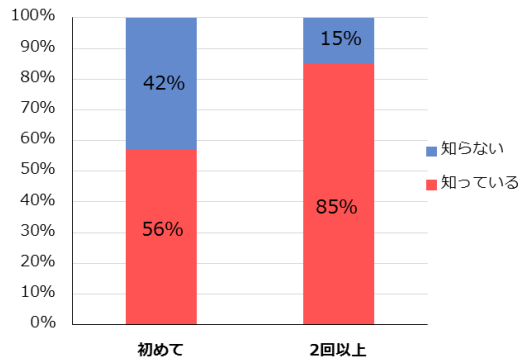
(n=113)

「群馬県がキャベツ産地」であることを知っていた？（年代別）



来場回数とキャベツ産地の認知度

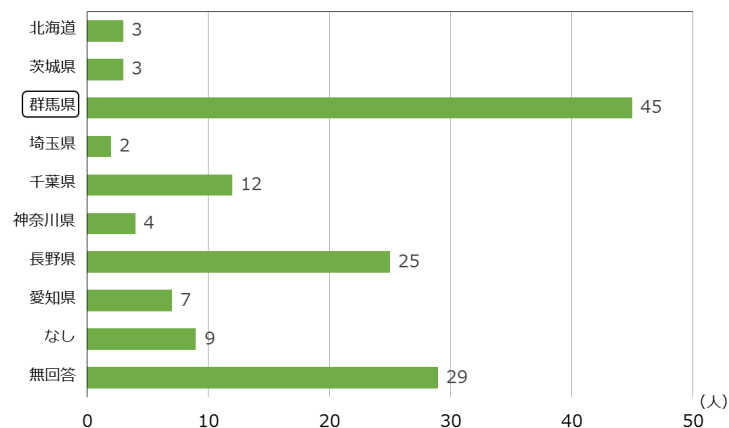
(n=113)



(2) キャベツの産地としてイメージする都道府県は？

- ・回答が多かったのは、1位群馬県、2位長野県、3位千葉県となった。
- ・時期の影響もあるが、東京都中央卸売市場での年間占有率2位の愛知県を挙げる方は多くなかった。
- ・一方で「イメージする産地なし」や無回答とする方も多く、産地への意識の低さが見られた。
- ・キャベツの27年産夏秋キャベツ出荷量は1位群馬県、2位長野県、3位北海道で、順位の違いはあるものの名前が挙げた産地は出荷量・入荷量の多い産地とおおむね一致した。（参考データ参照）

キャベツ産地としてイメージする都道府県は？（複数可）



<参考>

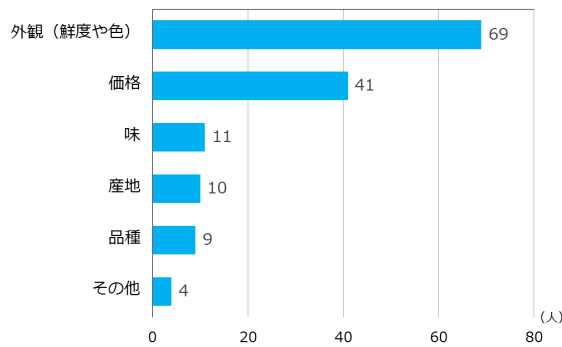
平成27年産夏秋キャベツの産地別出荷量				平成28年東京都中央卸売市場における夏秋キャベツの産地別入荷量			
	産地名	出荷量(t)	占有率		産地名	入荷量(t)	占有率
1	群馬	215,600	52%	1	群馬	48,063	72%
2	長野	51,300	12%	2	岩手	7,558	11%
3	北海道	38,700	9%	3	長野	3,274	5%
4	岩手	23,700	6%	4	茨城	3,200	5%
5	茨城	18,700	4%	5	千葉	1,916	3%
6	熊本	11,400	3%	6	北海道	877	1%
7	青森	11,200	3%	7	青森	584	1%
8	大分	4,850	1%	8	愛知	208	0.3%
9	秋田	3,430	1%	9	秋田	192	0.3%
10	新潟	3,280	1%	10	神奈川	114	0.2%

出典：平成27年産野菜生産出荷統計（農水省）
出典：東京都中央卸売市場統計

(3) キャベツを購入する際、どんな点を重視する？

- ・重視する点として最も多かったのは「外観（鮮度や色）」で、半数以上の69名が回答した。
 - ・次いで価格41名、味11名となり、産地を重視する方は10名にとどまった。
 - ・その他として、「有機栽培であること」や「やわらかさ」という意見があった。
- ※単数選択の設問だが、複数の回答が多かったため複数回答設問として集計。

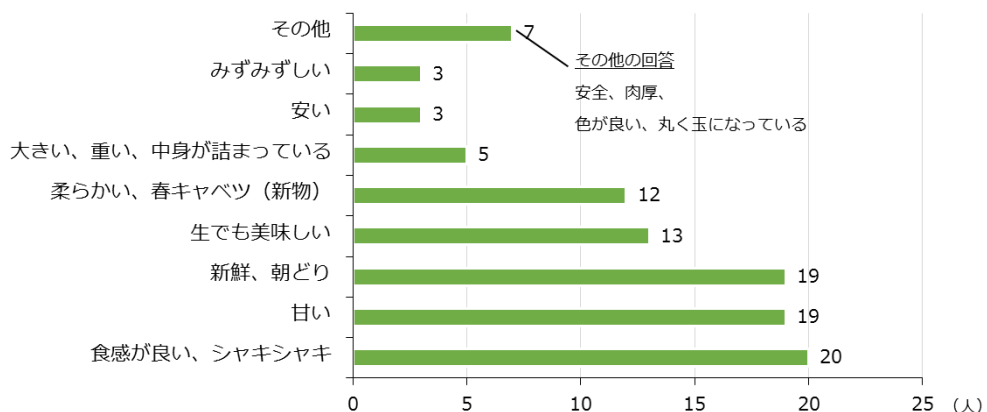
キャベツ購入時に重視する点は？（複数可）



(4) どんなキャベツを食べたい（購入したい）？【記述回答】

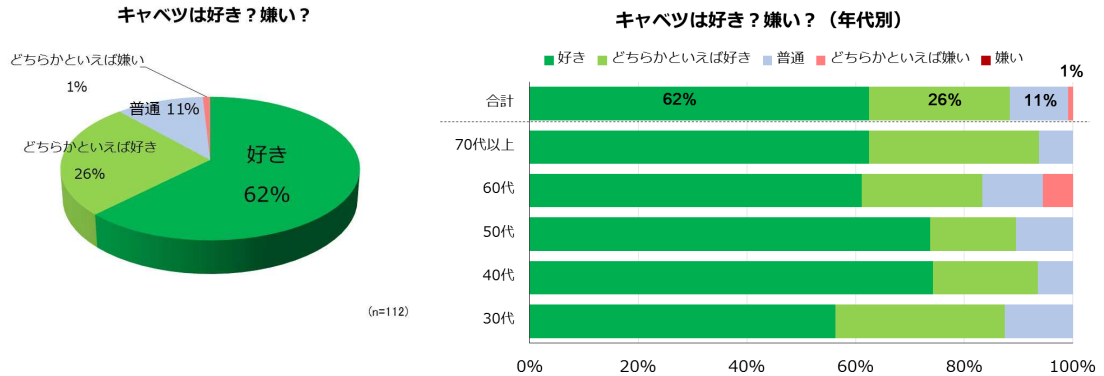
- ・最も多く聞かれたのは「食感が良い、シャキシャキしている」で、次いで「甘い」、「新鮮、朝採り」と続いた。また、「やわらかい」キャベツを求める声も比較的多くあった。
- ・その他の意見として、「安全」や「肉厚」などがあった。

どんなキャベツを食べたいと思うか？



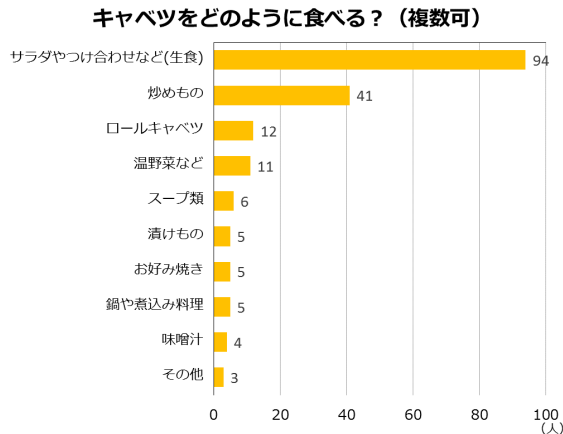
(5) キャベツは好き？嫌い？

- ・全体の88%が「好き」または「どちらかといえば好き」とし、一方で「どちらかといえば嫌い」は1%となった。（「嫌い」の回答は無し）
- ・年代別では、40代50代で「好き」が比較的高い結果となった。



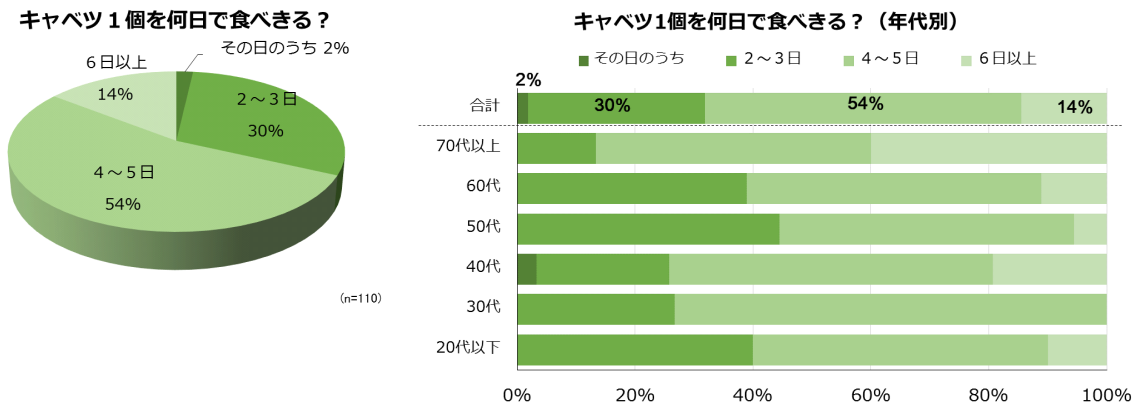
(6) キャベツをどのようにして食べることが多い？

- ・最も多かったのは「サラダやつけ合わせなど（生食）」で他と大きく差をつけて94名が回答した。
- ・次いで「炒めもの」が41名となり、その後は様々な食べ方（調理方法、使い方）に分散した。



(7) キャベツ1個を購入した際、食べきる期間はどのくらい？

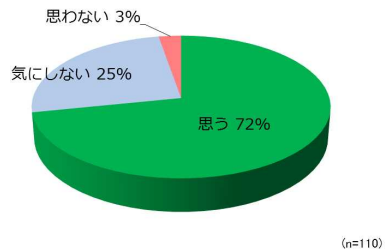
- ・最も多かったのは「4～5日」で54%、次いで「2～3日」の30%となった。
- ・70代以上の高齢層は長い期間の回答が比較的多かった。



(8) 今後、群馬県産キャベツを買って食べたい？

- ・「食べたい」が全体の72%となり、前回までのブルーベリー（71%）やトマトブリックスサイン（68%）、こだますいか（54%）を上回った。
- ・年代別では、50代を除いて年代が高くなるほど「食べたい」の割合が高くなる傾向がやや見られた。

今後、群馬県産キャベツを
を購入して食べたい？



(n=110)

今後、群馬県産キャベツを購入して食べたい？（年代別）

